

# 沖縄県の子供たちのためのスポーツ人材育成計画

## 目的

- ・ 沖縄の子供たちは、全国的に見て潜在能力は高いがそれを生かされる子の割合が低い。
- ・ 怪我で挫折する子供の割合が多い。
- ・ 食事の重要性に対する意識が他県に比べて低い。
- ・ 沖縄の子供達に身長の高い子が多く見られるのは遺伝だけではなく食事の影響もあると感じる。
- ・ 第二次成長期(10歳~15歳)に基本的に必要な食事の量や栄養が怠ると身長が伸び悩み、スタミナの基礎が作られず高校生の最終成長期に影響が及んでくる。

以上のことから、将来の子供たちのために、技術向上と並行に意識改革が必要であるため、これらを克服するためには、親の意識改革（食事管理の重要性など）、指導者の知識・意識の向上、子供たち自身の意識改革を目的とする。

子供たちに適した指導法とスポーツをする子供たちの体に合わせた食事管理を意識していくことで、子供たちの怪我のリスク低減、予防、怪我での挫折者の増加を抑え、将来世界で活躍できるアスリートを沖縄から輩出することを目的とする

## 目標

- ・ 長期目標：世界で活躍できるアスリート人材を育成し輩出すること  
(例：メジャーリーガー、NBA選手、ワールドカップ、オリンピックなど)
- ・ 中期目標：数十年後に開催予定の沖縄国体に向けてのアスリート育成
- ・ 短期目標：沖縄の子供たち、親、指導者の意識改革

### 短期目標

定期的にイベントを開催

：『野球×食育イベント開催』・・・野球の指導はもちろん、栄養学の基礎知識の理解を含め、スポーツをする子どもたちに適した食事管理ができるように野球を通して、子供たち、親、指導者たちにアドバイスをする（詳細は別紙）

## **中期目標**

### 野球アカデミーの開設

：『野球×食育イベント開催』・・・野球の指導はもちろん、栄養学の基礎知識の理解を含め、スポーツをする子どもたちに適した食事管理ができるように野球を通して、子供たち、親に指導する。（詳細は別紙）

## **長期目標**

### 大型施設を作る

：野球に限らず、多種多様なスポーツを対象とした施設。子供・学生はもちろん、一般、プロ・アマ・アスリートにも利用できる大型施設。施設の利用・サポートを通して、海外でも活躍できるアスリートを育成・輩出。（詳細は別紙）